

# ダイワ外国為替債券戦略ファンド (ダイワSMA専用)

## 運用報告書(全体版) 第30期

(決算日 2026年2月25日)

(作成対象期間 2025年8月26日～2026年2月25日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券
信託期間	2011年1月7日～2031年2月25日
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続した分配を行なうことをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率			
26期末 (2024年2月26日)	円 6,507	円 90	% 2.3	% 98.7	% —	百万円 4,857
27期末 (2024年8月26日)	6,599	80	2.6	92.6	—	6,958
28期末 (2025年2月25日)	6,318	90	△ 2.9	98.4	—	6,336
29期末 (2025年8月25日)	6,268	90	0.6	95.5	—	6,293
30期末 (2026年2月25日)	6,544	100	6.0	96.9	—	6,934

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

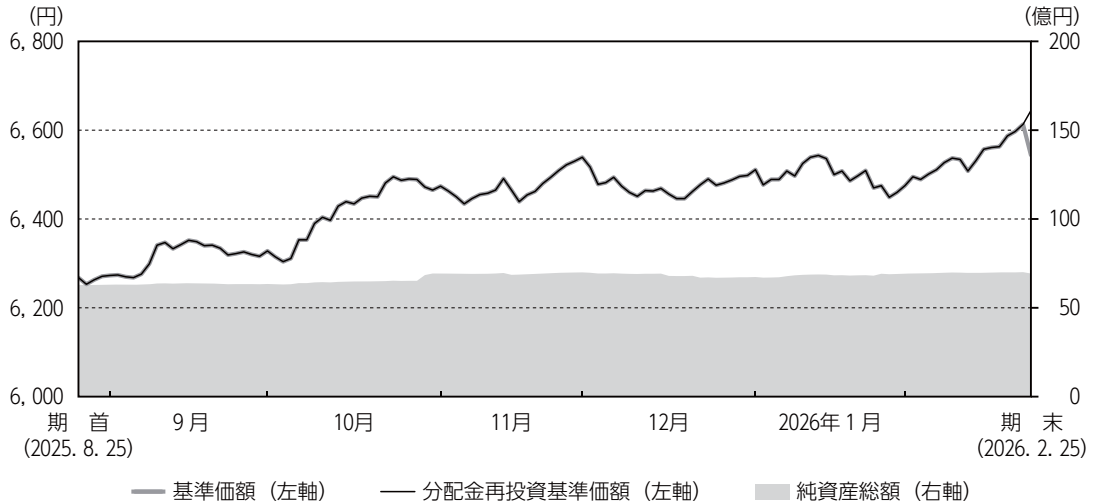
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

期首：6,268円

期末：6,544円（分配金100円）

騰落率：6.0%（分配金込み）

### 基準価額の主な変動要因

為替相場で円安を享受したこと、米国やドイツ、英国などでの国債利回りの低下を受けた債券価格の上昇、債券からの利息収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国為替債券戦略ファンド（ダイワSMA専用）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	円	騰 落 率 %		
(期 首) 2025年 8月25日	6,268	—	95.5	—
8月末	6,273	0.1	97.3	—
9月末	6,328	1.0	97.3	—
10月末	6,474	3.3	98.2	—
11月末	6,539	4.3	97.9	—
12月末	6,511	3.9	97.3	—
2026年 1月末	6,475	3.3	95.5	—
(期 末) 2026年 2月25日	6,644	6.0	96.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2025. 8. 26 ~ 2026. 2. 25）

## ■グローバル債券市況

主要国の国債利回りは、米国や英国などでは低下（債券価格は上昇）、オーストラリアや日本などでは上昇（債券価格は下落）しました。

グローバル債券市場では、当作成期首から2025年10月にかけて、利回りはおおむね低下しました。主な背景は、8月にF R B（米国連邦準備制度理事会）議長が労働市場の下振れリスクの高まりに言及したことや、9月および10月に米国で利下げが行われたこと、英国での利下げ観測の高まりなどでした。また、米国と中国の対立が強まったことなども材料になりました。2026年1月にかけては、利回りはおおむね上昇しました。主な背景は、10月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）議事要旨での2025年内は政策金利据え置きが多数の意見との記載、米国の景気や労働市場は底堅いとの見方、E C B（欧州中央銀行）高官が利上げを示唆したこと、英国での財政悪化懸念、オーストラリアの利上げ観測などでした。また、グリーンランドをめぐる米国と欧州の対立を受け、欧州から米国国債売却の動きが強まるとの思惑なども材料になりました。その後は、A I（人工知能）が既存事業を代替し雇用環境が悪化するとの懸念などから、株価の下落リスクが意識されたことや、米国連邦最高裁判所の相互関税に対する違憲判決、米国大統領からの新たな関税の発表、米国のイランへの攻撃の可能性などを背景に、先行き不透明感が高まり、利回りは低下しました。

## ■為替相場

円は主要通貨に対して円安の動きとなりました。

対円為替相場は、当作成期首から2025年9月にかけて円安となりました。主な背景は、日本の政治の不安定化が懸念され、日銀は早期の利上げに慎重になるとの見方が強まったことなどでした。10月から2026年1月にかけては、高市議員が自民党総裁と首相に就任し、日本の財政拡張や緩和的金融政策が意識されたことなどが、円安材料となりました。また、日銀は利上げを行ったものの、日銀総裁の会見などから追加利上げは慎重に進められるとの見方が広がったことや、10月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）議事要旨での2025年内は政策金利据え置きが多数の意見との記載、米国の景気や労働市場は底堅いとの見方、E C B（欧州中央銀行）高官が利上げを示唆したことなども材料になりました。その後は、日米の中央銀行が市場参加者に相場水準を確かめた（レートチェック）との観測を受け、日本政府・日銀による為替介入や日米協調介入が警戒されたことなどを背景に、円高が優勢となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

大和証券株式会社から運用にかかる助言を受けて運用を行います。なお、投資助言者の運用方針は以下の通りです。

（2022年8月31日以降の投資助言者の運用方針）

債券投資と機動的な為替ヘッジ率調整の組み合わせによって、安定した収益の確保をめざします。債券の投資対象国の割合については、米国を重視する方針です。これらは、債券と為替の市場データ分析などを参考に運用を行い、またファンダメンタルズ分析やテクニカル分析を活用し、金利と為替のリスク調整を適宜行い、収益の計上をめざします。

## ポートフォリオについて

（2025. 8. 26 ~ 2026. 2. 25）

主として、内外の債券に投資するとともに為替ヘッジ取引を機動的に活用し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。また、大和証券株式会社から運用にかかる助言を受けて運用を行いました。

ドル通貨圏、欧州通貨圏、日本国債への分散投資を継続しました。ポートフォリオの国別配分は、米国への高い配分での運用を行いました。当作成期首と比較すると、ドイツを5%程度高くし、米国を5%程度低くしました。ポートフォリオの修正デュレーションは、当作成期を通しておおむね7.5（年）程度から9.5（年）程度の範囲で調整し、当作成期末は9.2（年）程度としました。ポートフォリオの為替ヘッジ比率は、当作成期を通しておおむね30%程度から70%程度の範囲で調整し、当作成期末は50%程度としました。この調整は、主に米ドル、ユーロ、英ポンドで行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2025年8月26日 ～2026年2月25日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>100</b>
対基準価額比率	（％）	1.51
当期の収益	（円）	100
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	481

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 116.91円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	316.24
(d) 分配準備積立金	148.20
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	581.36
(f) 分配金	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	481.36

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 今後の運用方針

大和証券株式会社から運用にかかる助言を受けて運用を行います。なお、投資助言者の運用方針は以下の通りです。

(2022年8月31日以降の投資助言者の運用方針)

債券投資と機動的な為替ヘッジ率調整の組み合わせによって、安定した収益の確保をめざします。債券の投資対象国の割合については、米国を重視する方針です。これらは、債券と為替の市場データ分析などを参考に運用を行い、またファンダメンタルズ分析やテクニカル分析を活用し、金利と為替のリスク調整を適宜行い、収益の計上をめざします。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025. 8. 26～2026. 2. 25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	25円	0. 388%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6, 446円です。
（投 信 会 社）	(16)	(0. 249)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(7)	(0. 111)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 028)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	26	0. 399	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

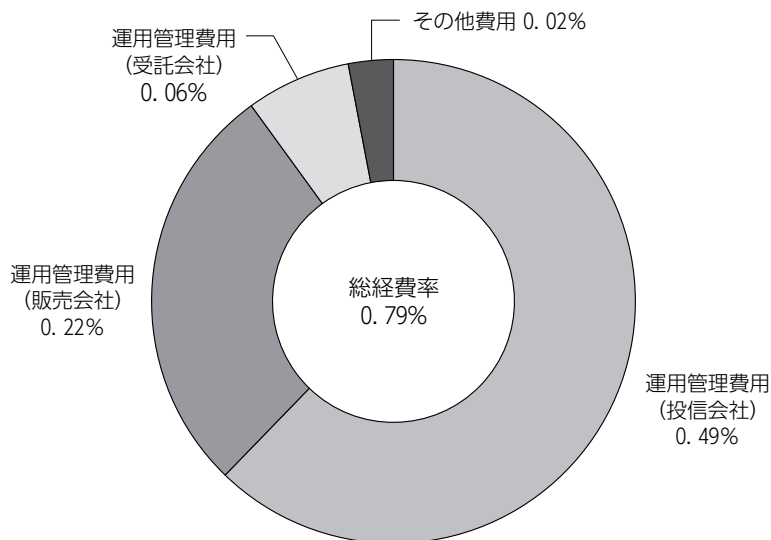
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.79%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ外国為替債券戦略ファンド（ダイワSMA専用）

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2025年8月26日から2026年2月25日まで)

		買付額	売付額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 34,373	千アメリカ・ドル 35,271 ( —)
	イギリス	千イギリス・ポンド 3,276	千イギリス・ポンド 3,333 ( —)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 5,346	千ユーロ 3,140 ( —)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

(2025年8月26日から2026年2月25日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.25% 2035/8/15	1,727,696	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.25% 2035/8/15	1,341,116
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4% 2035/11/15	1,692,961	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.5% 2029/5/31	798,621
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 2.9% 2056/8/15	485,416	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.375% 2029/12/31	717,228
UNITED KINGDOM GILT (イギリス) 4.5% 2035/3/7	420,342	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.375% 2034/5/15	457,282
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.625% 2055/11/15	394,295	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 2.6% 2034/8/15	362,792
U. S. TREASURY BILL (アメリカ) 2026/5/19	386,318	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.5% 2030/11/30	357,246
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.5% 2030/11/30	355,291	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.625% 2030/12/31	310,223
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 2.9% 2036/2/15	312,796	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.875% 2030/7/31	299,830
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.625% 2030/12/31	304,582	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.625% 2054/5/15	294,944
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.875% 2030/7/31	280,740	UNITED KINGDOM GILT (イギリス) 3.25% 2033/1/31	227,829

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末		
		評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 90,000	千円 87,969	% 1.3	% —	% 1.3	% —	% —

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期		末		償還年月日
		年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		
国債証券	29 30年国債	% 2.4000	千円 60,000	千円 59,711	2038/09/20	
	34 30年国債	2.2000	30,000	28,257	2041/03/20	
合 計	銘柄数 金 額	2銘柄		90,000	87,969	

(注) 単位未満は切捨て。

(3)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		評 価 額		外 貨 建 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額						
アメリカ	千アメリカ・ドル 22,600	千アメリカ・ドル 22,715	千円 3,539,769	% 51.0	% —	% 45.0	% 0.5	% 5.6	
カナダ	千カナダ・ドル 1,300	千カナダ・ドル 1,403	159,690	2.3	—	2.3	—	—	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 3,200	千オーストラリア・ドル 2,876	317,094	4.6	—	4.6	—	—	
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 1,500	千ニュージーランド・ドル 1,464	136,250	2.0	—	1.6	—	0.4	
イギリス	千イギリス・ポンド 4,980	千イギリス・ポンド 4,882	1,027,342	14.8	—	14.8	—	—	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 6,000	千スウェーデン・クローネ 6,458	111,273	1.6	—	1.6	—	—	
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 7,470	千ユーロ 7,322	1,343,473	19.4	—	19.4	—	—	
合 計	—	—	6,634,893	95.7	—	89.2	0.5	6.0	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

ダイワ外国為替債券戦略ファンド（ダイワSMA専用）

(4)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	未 評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2041/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	1,000	994	154,927	2034/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	800	817	127,359	2029/11/30
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	200	204	31,817	2029/11/30
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	2,400	2,517	392,362	2035/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	2,600	2,649	412,880	2035/08/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.0000	11,000	10,975	1,710,376	2035/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	2,100	2,077	323,689	2055/11/15
	U.S. TREASURY BILL	国債証券	—	2,500	2,479	386,356	2026/05/19
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄		22,600	22,715	3,539,769	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		2033/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	400	471	53,639	2041/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	400	426	48,518	2033/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	400	406	46,208	2034/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	100	99	11,323	2034/06/01
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		1,300	1,403	159,690	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		2033/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	1,000	1,000	110,257	2047/03/21
	AUSTRALIA (COMMONWEALTH OF)	国債証券	3.0000	600	436	48,120	2033/11/21
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		1,600	1,439	158,715	
ニュージーランド	NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル		2027/04/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	300	306	28,476	2033/04/14
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄		1,200	1,158	107,773	
イギリス	UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.6250	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		2034/01/31
	UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.3750	200	205	43,325	2054/07/31
	UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.2500	710	631	132,972	2034/07/31
	UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.5000	1,600	1,601	336,916	2035/03/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	1,400	1,420	298,837	2042/12/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	1,000	957	201,361	2040/12/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	70	66	13,930	2040/12/07
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		4,980	4,882	1,027,342	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		2039/03/30
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		6,000	6,458	111,273	

ダイワ外国為替債券戦略ファンド（ダイワSMA専用）

区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千ユーロ	千円	
ユーロ（ドイツ）	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500%	1,200	1,440	264,362	2040/07/04
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	900	758	139,106	2054/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	700	692	127,086	2035/02/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9000	2,970	2,702	495,842	2056/08/15
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9000	1,700	1,728	317,074	2036/02/15
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		7,470	7,322	1,343,473	
合 計	銘柄数 金 額	29銘柄				6,634,893	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,722,862	91.0
コール・ローン等、その他	662,789	9.0
投資信託財産総額	7,385,652	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.83円、1カナダ・ドル=113.74円、1オーストラリア・ドル=110.25円、1ニュージーランド・ドル=93.01円、1イギリス・ポンド=210.40円、1スウェーデン・クローネ=17.23円、1ユーロ=183.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（6,817,019千円）の投資信託財産総額（7,385,652千円）に対する比率は、92.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,986,560,903円
コール・ローン等	552,625,686
公社債（評価額）	6,722,862,956
未収入金	2,636,636,992
未収利息	39,813,482
前払費用	29,002,868
その他未収収益	2,060,619
差入委託証拠金	3,558,300
(B) 負債	3,052,312,390
未払金	2,916,343,043
未払収益分配金	105,965,356
未払解約金	3,694,320
未払信託報酬	26,030,855
その他未払費用	278,816
(C) 純資産総額（A－B）	6,934,248,513
元本	10,596,535,644
次期繰越損益金	△ 3,662,287,131
(D) 受益権総口数	10,596,535,644口
1万口当り基準価額（C/D）	6,544円

\* 期首における元本額は10,039,841,092円、当作成期間中における追加設定元本額は1,172,679,707円、同解約元本額は615,985,155円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は6,544円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,662,287,131円です。

# ダイワ外国為替債券戦略ファンド（ダイワSMA専用）

## ■損益の状況

当期 自2025年8月26日 至2026年2月25日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>132,762,179円</b>
受取利息	130,753,383
その他収益金	2,008,796
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>268,486,842</b>
売買益	605,108,322
売買損	△ 336,621,480
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 26,820,403</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>374,428,618</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 2,404,970,983</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 1,525,779,410</b>
(配当等相当額)	( 335,112,197)
(売買損益相当額)	(△ 1,860,891,607)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>△ 3,556,321,775</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 105,965,356</b>
次期繰越損益金 (G + H)	△ 3,662,287,131
追加信託差損益金	△ 1,525,779,410
(配当等相当額)	( 335,112,197)
(売買損益相当額)	(△ 1,860,891,607)
分配準備積立金	174,966,165
繰越損益金	△ 2,311,473,886

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	123,887,308円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	335,112,197
(d) 分配準備積立金	157,044,213
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	616,043,718
(f) 分配金	105,965,356
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	510,078,362
(h) 受益権総口数	10,596,535,644口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）

100円

- ・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。